

内容概要

ドゥルーズを触発した碩学ブレイエの高名な論考(1908年)の本邦初訳。
数理物理学の衝撃のもとにある近代以降の唯物論とはまったく異なる初期ストア哲学の生物学的唯物論が提示する、存在と出来事を包括する自然哲学が“非物体論”として考察される。
難解な論考の現代的意義を生きいきと開く訳者の長編解題を付す。

附:江川隆男「出来事と自然哲学 非歴史性のストア主義について」

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>